

読みやすく、親しみやすい広報誌づくりのため、読者アンケートを行います。「広報えびな」に対するご意見などをお寄せください。ご協力をお願いします。 問シティプロモーション課 ☎(235)4574 ㊟(233)4401

# 広報 えびな 読者アンケート



## 封筒の作り方



キリトリ線に沿って紙面から切り取り、この面が外側になるように中央を折ります。

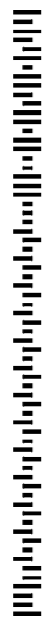


宛先を下にして、のりしろを窓のように貼り合わせます。



切手は不要です。そのままポストへ投かんしてください。

山折り



海老名市役所  
シティプロモーション課 広報係 行

料金受取人  
〒1029  
差出有効期間  
平成30年7月31日まで  
「切手を貼らずに」  
お出しください。

海老名市勝瀬 175 番地の 1

252-1190

山折り

キリトリ

▶回答方法 郵便の場合は線に沿って切り取り、封筒にして切手を貼らずポストに投かん  
ファクスの場合は6頁の面を㊟(233)4401に送信してください。郵送の場合は7月31日(火)消印有効

アンケート  
ページ



若者の定住促進と自立支援のための制度です。平成30年度に返還する奨学金に対し、返還月額の2分の1(上限2万円)

㊟平成31年3月31日時点で30歳未満の方で、次のどちらかの条件を満たす方  
・平成29年1月2日以降に海老名市に転入した方  
・平成29年1月1日以前から海老名市に住民登録があり、世帯の最上位所得者の前年の所得が300万円以下の方



制度の案内ページ

## 制度を利用した感想は？

1人暮らしをしているため、奨学金の返還補助はとても助かっています。実家は山口県で、仕事の都合で昨年の秋から海老名市民になりました。ほどよく都会で、生活に便利な海老名市が好きです。学生時代は陸上部に所属していたので、まだ行ったことのない市内のスポットを走りながら巡ってみたいですね。これからも海老名に住み続けたいと思っています。



とさけん た 兜坂健太さん(26歳)

## 若者の定住と自立を支援 奨学金返還補助制度

問学び支援課 ☎(235)4926



いきいきカレッジ  
〈全28回〉



問地域包括ケア推進課 ☎(235)4950

健康や福祉を楽しく学びながら、地域活動の担い手を目指す講座です。詳細は、海老名市社会福祉協議会で配布する募集要領をご覧ください。

## 【前期全15回】

健康・暮らしに役立つ知識・福祉・社会参加の4分野を学びます。

- ㊟8月17日・24日(金)、28日(火)、9月4日・11日(火)、19日(水)、25日(火)、10月2日・9日・23日・30日(火)、11月6日・13日(火)、21日(水)・27日(火) 10時～14時 45分

## 【後期全13回】

介護予防などの実習を中心に学びます。

- ㊟12月4日・平成31年1月29日(火)、3月12日・26日(火) (このほか実習などが9回あり。別途参加者に通知) ㊟9時30分～12時30分



## 共通事項

㊟総合福祉会館など ㊟市内在住の65歳以上で、地域活動へ参加意欲があり全日程受講できる方 ㊟36人 ㊟3000円(資料代。別途実費負担あり) ㊟7月2日(月)から、直接海老名市社会福祉協議会(市役所西棟)へ。27日(金)締め切り。応募多数の場合は抽選

㊟日時・日にち ㊟期間 ㊟時間 ㊟場所 ㊟対象 ㊟定員 ㊟内容 ㊟講師 ㊟費用 ㊟持ち物 ㊟その他 ㊟任期  
㊟条件 ㊟主催 Eメール HPホームページ ㊟お問い合わせ ㊟申し込み ㊟予約制 ㊟祝日 ㊟祝日を除く ㊟休み  
㊟高齢者対象の教室など  
㊟えびな健康マイレージ2018対象  
市外局番…省略しているものはすべて「046」です  
市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課」とあるものは「〒243-0492勝瀬175-1海老名市〇〇〇課行」と記入してください

「広報えびな」の  
共通マークと  
ルール